

# 平成28年度 第4回 WEBアンケート 調査報告書

## 「身近な水環境」

環境局環境保全部環境保全課

市民局市民自治推進部広報広聴課

## 目次

WEBアンケート調査結果	ページ
・ 「身近な水環境」	・・・ 1
・ 選択肢:その他( )	・・・ 3

## 回答者属性

回答者数	613人
------	------

性別		
男	317	51.7%
女	295	48.1%
未回答	1	0.2%
計	613	100.0%

職業		
会社員	207	33.8%
自営・自由業	34	5.5%
パート・アルバイト	89	14.5%
公務員	24	3.9%
学生	4	0.7%
専業主婦・主夫	131	21.4%
無職	107	17.5%
その他	17	2.8%
計	613	100.0%

年代		
～10代	1	0.2%
20代	18	2.9%
30代	104	17.0%
40代	209	34.1%
50代	98	16.0%
60代	86	14.0%
70代以上	97	15.8%
計	613	100.0%

居住区		
中央区	131	21.4%
花見川区	105	17.1%
稲毛区	96	15.7%
若葉区	98	16.0%
緑区	62	10.1%
美浜区	121	19.7%
計	613	100.0%

## WEBアンケート調査結果

1 調査名	「身近な水環境」
2 調査期間	平成28年 7月 1日 午前10時 ~ 同月10日午後 5時
3 回答者数	613 人

※割合(%)は複数選択の設問や、小数点第2位以下四捨五入のため、割合の合計が100%にならない場合があります。

概要: 身近な水環境について、感じていることなどをお聞かせいただき、千葉市水環境保全計画を推進するための参考とさせていただきます。  
 ※参考URL(下記):環境保全課(市ホームページ)  
 【参考URL】<http://www.city.chiba.jp/shimin/seikatsubunka/shohi/>

Q1: 一番身近に感じる水環境(海や川、湧き水など)は何ですか。

(いくつでも)(入力必須)

海	404	37.7%
都川	96	9.0%
坂月川	38	3.5%
葭川	47	4.4%
鹿島川	9	0.8%
花見川	186	17.4%
勝田川	5	0.5%
村田川	26	2.4%
浜田川	27	2.5%
花園川	7	0.7%
浜野川	9	0.8%
生実川	22	2.1%
その他の川	29	2.7%
井戸	37	3.5%
湧き水	27	2.5%
特にない → Q5へ	56	5.2%
その他( ) ※ 3ページ参照	46	4.3%
計	1,071	100.0%

Q2: 水辺の散歩、動植物の観察など身近な水環境にふれあう機会ほどの程度ですか。

(1つだけ)

毎日	40	7.2%
週3回	36	6.5%
週1回	63	11.3%
月1、2回	139	25.0%
年数回	192	34.5%
ほとんどない	85	15.3%
未回答	2	0.4%
計	557	100.0%

Q3: 身近な水環境はきれいだと感じますか。

(1つだけ)

感じる	27	4.8%
どちらかといえば感じる	151	27.1%
どちらかといえば感じない	258	46.3%
感じない	112	20.1%
未回答	9	1.6%
計	557	100.0%

Q4: 身近な水環境に生育、生息する生きものは多いと感じますか。

(1つだけ)

感じる	42	7.5%
どちらかといえば感じる	194	34.8%
どちらかといえば感じない	235	42.2%
感じない	78	14.0%
未回答	8	1.4%
計	557	100.0%

Q5: 雨を地下にしみ込ませることで、川の増水を緩やかにし、地下水や湧き水が増える効果があることを知っていましたか。

(1つだけ)(入力必須)

知っていた	389	63.5%
知らなかった	224	36.5%
計	613	100.0%

Q6: 本市の水環境の問題で、一番気になることは何ですか。

(1つだけ)(入力必須)

短時間で集中的に降る雨(ゲリラ豪雨)	220	35.9%
地下水の汚れ	45	7.3%
雨天時に道路や宅地などに水たまりができる	177	28.9%
湧き水が少ない	28	4.6%
雨天時に川の水かさが増える	24	3.9%
湿地・湿原(谷津田を含む)が少ない	26	4.2%
地下水の量が減っている	13	2.1%
特にない	48	7.8%
その他( ) ※ 4ページ参照	32	5.2%
計	613	100.0%

Q7: 本市では、谷津田に様々な動植物が生息していることから、谷津田を保全する取り組みを行っています。知っていましたか。

(1つだけ)(入力必須)

知っていた	238	38.8%
知らなかった	375	61.2%
計	613	100.0%

Q8: 水環境を良くするために、あなたができると思うことは何ですか。

(いくつでも)(入力必須)

地面からしみ込む雨水の量を増やすため雨水浸透施設の設置	111	7.4%
節水に心がける(風呂水で洗濯、歯磨きでは蛇口の水を止めるなど)	431	28.9%
家庭から汚れた排水を減らす(野菜くずや油を流さないなど)	423	28.3%
雨水を溜めて庭の散水などに使う	154	10.3%
海や川・湧き水・湿地などでのゴミ拾い	135	9.0%
雨水が地中にしみ込むように自分の土地をコンクリートなどで覆わない	89	6.0%
谷津田や里山などの保全活動へ参加	70	4.7%
水質や生息する生きものを記録する活動へ参加	46	3.1%
特にない	25	1.7%
その他( ) ※ 5ページ参照	9	0.6%
計	1,493	100.0%

選択肢:その他( )

Q1: 一番身近に感じる水環境(海や川、湧き水など)は何ですか。

子和清水調整池 市の管理する公園ではないようですが温水プールの管理を併せ雨水浸透地など千葉市でも管理の応援が必要だと思います。多くの生き物がいるのもう少し公園としてきれいに管理されればいいと思います。

動物公園の側にある川の隅から出ている湧水。

中島池、小中池、昭和の森の池など

泉谷公園からおうど池までの水路

綿打池(千葉公園)……(他 3件)

中谷公園のくじらの水飲み場

草野水路……(他 3件)

北谷津田……(他 1件)

青葉が池……(他 1件)

黒砂水路……(他 1件)

千葉市都市緑化植物園

青葉の森公園生態園

真砂中央公園の池

県庁の裏の川

創造の杜公園

柏井浄水場

噴水、池

生実池

大百池

用水路

遊水池

Q6: 本市の水環境の問題で、一番気になることは何ですか。

茨城県水戸市に干場湖という湖があり、白鳥、黒鳥、その他の水鳥が、歩道を普通に歩き、人を怖がらず、人なつこくエサをねだってくる。自然の水鳥が人を自分の仲間だと感じられるような環境が千葉にないこと。

マンションの目の前が都川で、1階に住んでいるので、台風や地震の時に川の水かさが増えると恐ろしい。実際に東日本大震災の時はギリギリまで水が増えて、少しあふれたので怖かった。

海が汚い。「海開き」など様々なイベントを開いてPRしてもあまり利用されないのは、結局はこれに尽きる。牡蠣のかごを沈めるなどしている東京の対策を見習ってほしい。

水辺が守られていない。特に湧き水の周辺が不動産会社に買い取られてしまっているケースが多い。その結果、田の地主も売りたいとしょうがないこと。

産廃業者は行政の見えないところで、かなりいい加減な操業をしていたり、最後は廃棄物を残したまま倒産させたりと酷い運用をしている様です。

飲料水を何処から取っているのかが気になる。利根川か印旛沼か、または両方からか、がわからない。印旛沼だったら汚いのかな、とは思う。

しばらく経ってから市に頼まれた業者が片付けに来るが、毎度のことなので土留めをきっちりさせるなど防止策を市の方でやってもらいたい

千葉県や千葉市は、何故人目に付かない水源地の山中に産業廃棄物処理場やスクラップ処理場を認可するのでしょうか？

大雨の時に神場公園近くの畑から大量の土が流れ出して公園内の通路や近くの道路を埋めてしまうことがよくある

花見川の川べりで勝手に畑をやっている人がたくさんいるが市はあの状態をわかっている放置しているのか

放射能に汚染された遊水池の泥がそのままになっているところがあるのではないかと心配になる

ボランティア等を募集して、ゴミ拾い、藪の刈り取りを行う必要がある。

これらは湾岸エリアに移設して厳重な管理を行なうべきと考えます。

ポートタワーなどの海辺がとにかく汚い！川の色も濁っている。

下水路の整備を望む  
降雨時かなり水量が増え危険を感じる

葭川や中心部の都川がどぶ川のようにになっていること。

利根川水系が水不足になった場合のバックアップ

赤潮・青潮が発生し、においがきついこと。

花見川の河岸環境が悪いところがある。

川がコンクリートでおおわれていること

川を掘ったせいで地盤がかたむいてきた

草野水路の水が何時も濁っている。
水辺に親しむ空間が不足している
水路内にゴミがたまっている。
今年の水不足は大丈夫なのか
「きれいな水辺」が少ない
川にごみが目立つと思う。
道路が冠水すること。
海川がきれいでない。
工場廃水や生活廃水
東京湾の清浄化
水道水の水質
花見川の水質
水質改善

Q8: 水環境を良くするために、あなたができると思うことは何ですか。

谷の上では雨水を溜めて活用する設備を、谷底では大雨対策の遊水地を作る等の水資源の有効活用対策が望まれると思います。
子供にいい教育なので家族全員で少しでも意識が高まれば大きな節水になると思います。
主に、環境カウンセラーとして、講座やイベント等を通しての環境保全活動と啓蒙。
家庭だけでなく小規模工場などの企業からの排水の管理を厳しくする。
こてはし台調整池を守る会にて定期的な草刈り奉仕